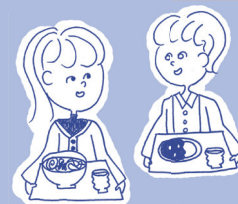


「KDUi」とは、本学発信の神戸
芸工大保護者向け情報誌です。
学生の活躍や学内行事の情報、
キャリアサポートに関する情報な
どを掲載しておりますので、ぜひ
お子様とのコミュニケーション
ツールとしてもご活用ください。



No.87



+ +
+ +
神戸芸術工科大学
KOBEDSIGNUNIVERSITY

CONTENTS

02-03 《特集》神戸芸工大生のいま
留学生サポート
——留学生サポーター(チューター)の活動と国際交流
インタビュー(高森京佳さん・蘇 昱汶さん)



04-05 《特集》神戸芸工大生の未来
卒業後進路の選択肢
——映像表現学科・アニメコースの就活とは?
インタビュー(前田美奈子さん)

07-08 教育後援会通信
教育後援会からのお知らせ
2019年度教育後援会総会のご案内
教育後援会奨学金について



06 キャリアセンターから学生・保護者のみなさまへ

09 お知らせ
卒展カオス2019リアルタイムドキュメンテーション
優秀作品展2019
日本学生支援機構奨学金(貸与奨学金)



10 その他
行事予定
事務取扱時間について



《特集》神戸芸工大生のいま

留学生サポート

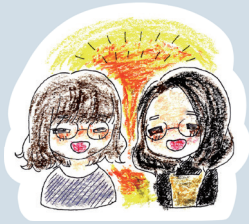
——留学生サポーター(チューター)の活動と国際交流



環境デザイン学科

高森京佳

たかもり きょうか



映像表現学科・アニメコース
(台湾芸術大学からの交換留学生)

蘇昱汶

スー・ユーウェン

本学には、外国人留学生の生活・学習・日本語教育の補助的指導を学生が行うことにより、留学生の就学や学生生活の充実をはかる留学生サポーター(チューター)制度を設けています。

今回は留学生サポーター(チューター)の高森さんと台湾芸術大学からの交換留学生、蘇(スー)さんのお二人にKDUiリポーターが直撃! サポーター(チューター)の活動や、志願したきっかけなどに迫りました!



Q. サポーター(チューター)として、どのような活動をしていますか?

高森 週1回は学内で一緒にご飯を食べています。蘇さんとは学科が異なるし、予定が合わないことも多々あるので、時間が空いているときに会ったりしていますね。直接会う回数は少ないですが、毎日連絡は取っています!

蘇 この前は有馬温泉に行きました。一緒にご飯を食べる時には、日本語を教えてもらったりもしています。

Q. とても仲良しなのですね!

高森 あ、でも最初からここまで仲良かった訳ではないんです(笑)。私が夏に台湾のサマーキャンプに行って、台湾にとっても興味が湧いたんです。それで気になったことを蘇さんに質問をすると、とても熱心に答えてくれて。交流が増えるにつれ、次第に仲が深まりました!

蘇 サポーター(チューター)という制度があったからこそ、こんなに仲の良い友だちができたのだと思います。今では日本で一番仲が良い友だちです。

Q. この制度に登録したきっかけは?

高森 以前から海外に興味があって、小さい頃から英会話教室に通ったり、高校も国際コミュニケーションコースに通っていて、留学生と接していくうちに、困っている外国人を助けたいという気持ちが芽生えました。大学でも国際交流を続けたいと思い、サポーター(チューター)に登録することを決めました。



Q. 高森さんは海外留学にも興味がありますか?

高森 そうですね。

この夏に台湾へ行ったことで留学への関心が高まり、現在は交換留学の申請をしています。留学先には再び台湾を希望しています! 台湾人はとても優しく、大好きなんです。

蘇 なんだか、照れますね(笑)。

Q. サポーター(チューター)として、普段気をつけていることはありますか?

高森 今何してるかなーとか、困っていることはないかなーとか考えながら、連絡をとるようにしています。私が台湾へサマーキャンプに行った際に、現地のサポーター制度を利用したんです。海外に行くとなると不安なことや、一人では難しいことがたくさんあって……。とても優しい台湾人のサポーターに親切にしてもらったことで、もっと蘇さんに向き合って接するべきだと意識が変わりました。

Q. 蘇さんにとってサポーター(チューター)とはどのような存在ですか?

蘇 わからない日本語がたくさんあるので、本当に助かっています。他にもひとりだと行きにくい場所、例えばブリクラとか。高森さんは一緒に撮ってくれました。日本に来た当初はとても不安で寂しかったので、この制度はとてもいいものだと思いますし、高森さんにはとても感謝しています。



↓ 次のページに続きます。



《特集》神戸芸工大生のいま

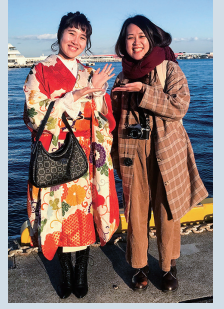
留学生サポート

—留学生サポーター(チューター)の活動と国際交流

高森京佳さん・蘇 昱汶さん



↑ 蘇さんの携帯には気になった
日本語がビッシリとメモされている。



↑ 高森さんの成人式には、
蘇さんが写真を撮って
あげたのだとか。



留学生・サポーター(チューター)
クリスマスパーティ

制度という枠組みを越えて、 友人として交流を深めています。

仲の良い友だちといつも一緒にいられるわけではなく、また、あまり積極的に友だち作りをするタイプではなかったので、少し寂しく感じることもありましたが、でも、サポーター(チューター)制度を通して蘇さんと出会い、休日に遊びに行ったり、お昼を食べたりするうちに、いつの間にか留学生と日本人ということとは関係なく、一番親しい友だちになりました！
蘇 感動しました…！

高森 もうすぐ蘇さんは帰国してしまいますが、国籍を越えてこれほど信頼できる大切な友だちができたのだから、これからは自信を持って積極的に友だちを増やしていきたいと思います。

Q. 帰国後はどのような活動をされる予定でしょうか？

蘇 もともとカメラが好きで、高森さんの成人式には写真を撮ってあげました。帰国後は、カメラに携わることができる撮影関係の仕事を探したいです。

Q. 高森さんは将来海外で働くことも考えていたりするのでしょうか？

高森 そうですね。高校生の頃から中国語を勉強していました。当時はそれほど中国語には興味はなかったのですが、蘇さんとコミュニケーションを取ったり、台湾に行ったりしたことによって、海外で働きたいなと考えるようになりました。日本にいたとしても、中国語を活用できるような職場で働きたいなと思っています。



とても仲の良いお二人の様子から、留学生サポーター(チューター)制度は人と人とを繋ぐ交流の場だと感じました。



留学生・サポーター(チューター) / 交流会

Q. お互いに影響し合っていると感じますか？

高森 蘇さんは気になる日本語を、携帯にたくさんメモとして記録していて、会った時に私がい方や意味を教えているんですけど、同時に私も彼女から中国語を教わっています。お互いとても良い関係ですね。

蘇 高森さんはいつも笑顔で接してくれます。英語や中国語を学んだり、ボランティアに参加したりと、色々なことに挑戦している積極的なところは、本当にすごいと思いますし、影響を受けています。

Q. 制度を通して何か変化はありましたか？

高森 大学では人によって時間割が違うので、

Global Cafeのご案内

Global Cafeは、誰でも気軽にネイティブの先生と英会話を楽しめる場として、授業期間中の月・火に、学生会館2階でオープンしています。英語が苦手な方は、簡単な単語やボディランゲージを使って先生とおしゃべり、しっかりと勉強したい方は、マンツーマンのレッスンで語学力アップ、といったように個々に合った活用ができます。海外の文化に触れることができるイベントも、定期的で開催しています。



グローバルカフェ/ハロウィンイベント



グローバルカフェ/クリスマスイベント

卒業後進路の選択肢

——映像表現学科・アニメコースの就活とは？

テレビや劇場用アニメーションの企画制作を行う株式会社旭プロダクションへ内定が決まった映像表現学科・アニメコース4年生の前田美奈子さん。アニメコースで学んだ技術や、企業情報の収集方法など、前田さんのこれまでの取り組みについてKDUiリポーターがたずねました！



前田美奈子

まえだ みなこ

香川県生まれ。香川県立高松桜井高等学校出身。本学映像表現学科・アニメコース専攻。在学中にアニメーション制作技術を学び、卒業後は株式会社旭プロダクションの撮影部門に就職予定。



KDUiリポーター

炭崎



KDUiリポーター

石橋



STUDENT INTERVIEW

Q. 映像表現学科・アニメコースに入学した理由を教えてくださいませんか？

高校生の時に部活で映画撮影をしたり、ものづくりが楽しくて、続けたいなと思っていました。私はアニメーションも好きだったので、専門的に学べる学校を調べ、この大学に入学することを決めました。

Q. 入学後はどのようなことを学びましたか？

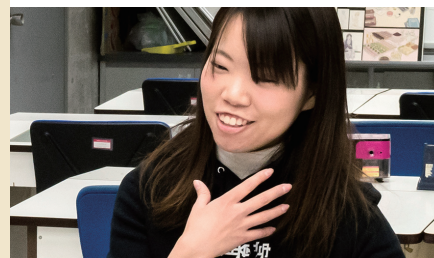
授業内では作画を中心に、模写やクリーンナップ(線をきれいに整える作業)、色塗り、撮影などを学びました。他にも授業ではグループ制作などもあって、全員で企画を出しあったりもしました。

Q. アニメーションの「撮影」とはどのようなことを行うのでしょうか？

昔は背景素材とキャラクターの描かれたセル画を重ね、上から特殊なカメラで撮ることを「撮影」と呼んでいました。今はデジタル化が進み、スキャナーで読み込んだデータを専用のソフトで編集・加工をしていくのが「撮影」の作業内容ですね。

Q. インターンシップには参加しましたか？

はい。他学科の授業を受けたことをきっかけに先生からご紹介いただき、株式会社赤澤制作事務所で3ヶ月のインターンシップを経験しました。終了後も継続してアルバイトとして働きました。音声関係の職種ですごく良い経験でした。



Q. 課題、自主制作、就職活動、サークルなど時間配分はどうされていましたか？

私は制作に時間を費やしたかったので、サークルには所属しませんでした。4年生からは卒業制作と就職活動の同時進行になりますが、私はあまり器用ではないので、4年生の前半は卒業制作、中盤は就職活動、残りはまた卒業制作と切り替えて

取り組みました。特に4年生の後半は、思い返しても結構大変でしたね(笑)。

Q. 就職を意識し始めたのはいつ頃ですか？

キャリアセンターで3年生対象の個人面談があったり、アニメコースでは先生とも就職に関する面談があるので、4年生になる少し前から意識し始めました。内定先である株式会社旭プロダクションは、この頃からすでに希望の就職先として考えていました。

Q. 就職に関して意識して具体的に動き出したのはいつからですか？

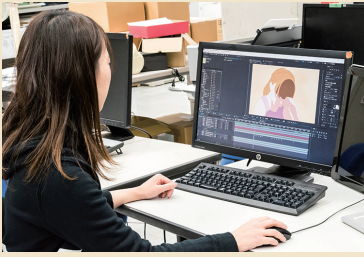
4年生の春に合同企業説明会に参加してみたのですが、アニメーションの企業参加がありませんでした。求人への応募は6月から8月が多く、秋頃から面接や実技試験が始まるなど、一般的な企業とは少し異なる動きでした。

↓次のページに続きます。

卒業後進路の選択肢

—映像表現学科・アニメコースの就活とは？

前田美奈子さん



Q. 内定をいただくまでは、どのような流れだったのでしょうか？

私の場合は書類審査、一次・二次面接を経て合否という流れでした。「撮影」という職種を希望する場合、デモリールというムービー形式の作品集を用意するのが一般的なのですが、私はポートフォリオを提出しました。デモリールも準備はしていましたが、仕上がりに納得していなかったためです。そのため自信のある作品を紙にし、ポートフォリオという形でまとめようと思い、その方法で提出しました。

Q. 株式会社旭プロダクションを希望した理由は？

他の企業も受けましたが、もともと旭プロダクションでずっと働きたいと思っていました。私が好きなアニメ作品のエンドロールに旭プロダクションの名前がよく入っていて、憧れていたんです。撮影に関して老舗ですし、好きなことに挑戦しやすいのかなという印象があったのもきっかけの一つです。

Q. 最初から「撮影」という職種を希望されていたのでしょうか？

いえ、入学時はアニメーション業界に何らかの形で関わりたいという漠然とした気持ちでした。アニメーションのメインは作画なので、私もその分野を頑張っていたのですが、周囲のレベルがすごく高くて(笑)。本当に絵を描くのが好きな人や、ずっと絵を描いていたいという人たちと、私自身を客観的に比較すると、画力の問題もありますし、そこに追いつこうと思うほど絵を描くことに努力できるかと言われたら、正直なところ私には難しいことでした。だから一度、作画以外のことをすべてやってみようと思ったんです。絵コンテや脚本を書き、音撮り・色塗り・撮影・編集と全部取り組んでみました。そうすると、私は機械を触る方が楽しく、これなら何時間でも取り組んでいられることに気づきました。2年生の終わりには「撮影」の道に進もうと決めていましたね。

Q. 企業の情報はどのように収集されたのでしょうか？

一般的な就職サイトではなかなか見つけれなかったので、アニメーション映画のエンドロールに載っている企業名からホームページを検索し、情報収集しました。募集要項の掲載やエントリーも企業のホームページからで



きる場合が多いため、インターネットを積極的に活用しました。

Q. 今後の目標はありますか？

まずは技術をつけることです。あとは好きな作品に携わり、エンドロールに自分の名前が載ることが目標ですね！

Q. 4年間の大学生活はどうでしたか？

友だちや先生など、いろんな人に出会えたことが4年間の一番の収穫でした。何でもやってみて、動いていたら自然といい出会いが訪れたので。まずは動いてみるのが大切であると学びました。

Q. 在学生へ一言お願いします！

大学生のうち何でもチャレンジしておくべき！そうすれば得意なことや、そうでないことがわかってきます。このことは、今後の進路を考えるうえでも役に立ちます。ぜひ頑張ってください。



アニメーション制作の工程を
すべて体験することで、
私に向いていることが見つかりました。



キャリアセンターから 学生・保護者のみなさまへ



2020卒 就職活動解禁

3月1日より、いよいよ新4年生(2020卒)の就職活動が解禁となりました。数年前とは変わり、現在の就職活動のスケジュールは「早期かつ短期決戦」と言われています。卒業時に「納得のいく進路選択ができた」と思えるよう、そして、この短期決戦に乗り遅れることがないよう、目標をしっかりと持ち、自身で考えて取り組むことが重要です。



4年生 個人面談の実施(4月~)

学生一人ひとりに応じたサポートを目的とし、就職活動中の4年生を対象とした個人面談を実施します。



専用サイト 求人検索NAVI

大学に届いている求人情報の閲覧やキャリアカウンセラーの予約は、専用サイト「求人検索NAVI」から可能です。学外からもアクセスできますので、積極的にご活用ください。

キャリアカウンセラー (月・水・金)

月・水・金の週3日間は、キャリアカウンセラーが常駐しています。履歴書・エントリーシートの添削、面接練習や進路相談など、50分間の個人面談で希望に沿ったキャリアサポートを行っています。



資格・スキルアップ講座

カラーコーディネーター検定3級・2級対策講座、ポートフォリオ作成講座などを学内で開講予定です。詳細は、2019年度オリエンテーションの際にお知らせします。

ポートフォリオ

クリエイティブ関連の就職活動にポートフォリオは必須です。キャリアセンターには、先輩方が残して下さったポートフォリオを多数配架しています。キャリアセンター開室時間内は自由に閲覧できますので、お気軽にお越しください。

就職活動レポート

その会社でいつ頃どのような試験が行われたか、受験した先輩方からのレポートがあります。キャリアセンター内ではもちろん、『求人検索NAVI』からも閲覧できます。企業探しや就職活動試験前の参考資料としてぜひご活用ください。

障がいがある方への支援

学生の特性に応じた支援に取り組んでいます。まずはキャリアセンターへ相談にお越しください。

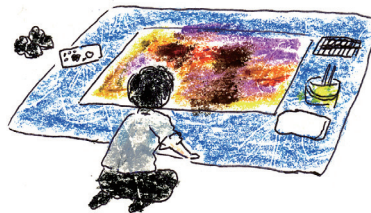
キャリアセンターでは、学生のキャリア支援について、保護者の皆様とも連携し取り組みを強化していきたいと考えております。ご支援、ご協力の程よろしくお申し込み申し上げます。



教育後援会通信

教育後援会とは大学と家庭の架け橋として、在学生の保護者により組織された団体です。

教育後援会は大学の教育活動の発展に寄与することを目的とし、学生の福利厚生支援及び課外活動に対する援助、修学や奨学金、就職のためのサポートを行い、学生たちが大学生活を有意義に過ごし、少しでも学生自身の目標が達成できるように大学と協力し活動しています。



教育後援会からのお知らせ



教育懇談会を開催しました

教育後援会は、日頃の学生生活や就職の状況、保護者の方が抱く心配ごとなどの不安の軽減を図るため、大学との共催事業として毎年教育懇談会を開催しております。今年度は9月23日(日)に地方4会場(大阪、広島、香川、高知)で、11月11日(日)に神戸会場(本学会場)で開催し、計142組217名と多くの方にご参加いただきました。来年度も開催を予定しておりますので、ぜひお申し込みのうえ、ご子の大学での様子を知る場としてご活用ください。開催に関するご案内は保証人様宛に郵送にてお送りいたします。



留学生交流バス旅行を開催しました

教育後援会は、奨学金の給付や交流イベントの開催などを通じて留学生支援を行っています。2018年度は、留学生と交流して相互理解を図るとともに日本文化への理解を深めるため、留学生交流バス旅行を11月10日(土)に開催しました。留学生と常任委員に加えて、学外の留学生支援組織などから合計37名の参加があり、賑やかな旅行となりました。

絶好の観光日和の中、貸し切りバスで大学を出発してまず向かったのは、東映太秦映画村に隣接する東映京都撮影所です。時代劇やドラマの撮影に使われているスタジオやセットを見学しながら撮影秘話や時代劇を観る際のポイントなども教えていただき、留学生は時代劇に興味を持った様子でした。映画村を自由散策した後は、妙心寺会館に移動して昼食に精進料理をいただきました。その後、嵐山で謎解きゲームをしながら自由散策を楽しみ、秋の京都を満喫しました。

道中のバス車内では、留学生の出身国に関するクイズを行い、国際交流を深めました。教育後援会では、今後も留学生支援を通じて国際交流の活性化に貢献してまいります。



大学祭で模擬店を出店しました



教育後援会は、大学祭事業への援助および協力を行っており、今年度も常任委員を中心にケーキと飲み物を提供する模擬店を出店しました。両日ともにたくさんの方にご来店いただき、売り切れが続出する大盛況でした。ご協力いただきありがとうございました。



2019年度 教育後援会総会のご案内

総会では、2018年度の事業報告及び収支報告、2019年度事業計画(案)及び予算(案)、2019年度常任委員の選出についてご提案させていただきます。下記日程にて教育後援会総会を実施いたしますので万障お繰り合わせの上ご出席いただきますようよろしくお願い申し上げます。

〈日時〉2019年4月3日(水) 12:15 ~ 12:45
 〈会場〉神戸芸術工科大学 D棟 吉武記念ホール



教育後援会奨学金について(給付奨学金)

教育後援会は、優秀な資質を有しながら、経済的理由により学費の支弁に支障がある学生に対し、学資を給付して学業を継続させ、社会に有用な人材を育成することを目的に奨学金制度を設けています。募集の案内はポータルサイト及び学内掲示板で行いますので、注意して確認しておくよう、ご子女のみなさまへお伝えください。



対象

教育後援会費を納入し、本学に半期以上在学している学部生および大学院生で、学業の継続と向上を目指し、経済的理由により、就学困難と認められる者。

(当該年度の入学生は後期分から申請可)

前期募集(2018年度実績)

募集人数 学部生 …………… 約10名
 大学院生 …………… 若干名
 給付金額 学部生 …………… 年額150,000円(前期・後期各75,000円)
 大学院生 …………… 年額100,000円(前期・後期各50,000円)
 募集時期 4月上旬

後期募集(2018年度実績)

募集人数 学部生 …………… 約10名
 大学院生 …………… 若干名
 給付金額 学部生 …………… 年額75,000円
 大学院生 …………… 年額50,000円
 募集時期 9月中旬

※当該年度のみ支給です。返還の必要はありません。

※上記内容は2018年度実績です。

2019年度募集内容は変更となる場合があります。



卒展カオス 2019 リアルタイムドキュメンテーション

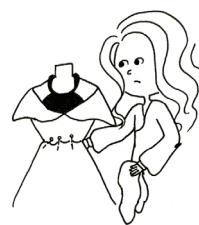


2月8日(金)～10日(日)の間に開催された「神戸芸術工科大学卒展[学部・大学院]カオス2019+FUSION」のリアルタイムドキュメンテーション(RTV)をYouTubeにて公開しています。2月5日(火)の梱包作業から始まり、準備～開催～撤収までの怒涛の7日間の完全記録集です。ぜひご覧ください。



YouTube 公開ページはこちら

<https://www.youtube.com/user/sowatomoyuki/videos>



優秀作品展 2019

全学科・大学院の優秀な作品を選抜・展示いたします。未来のクリエイター・アーティスト・デザイナーである神戸芸術工科大学の学生たち。彼らの作品をぜひご覧ください。

会期 2019年3月16日(土)～4月28日(日)
平日 9:00～18:00
土曜 9:00～17:00 / 日曜・祝日 休館
※3月24日(日)ミニオープンキャンパスは開館
※4月28日(日)は10:00～16:00 開館

会場 神戸芸術工科大学 D棟 吉武記念ホール1F ギャラリー・セレンディップ

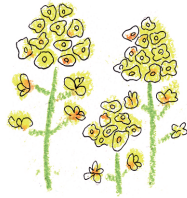


日本学生支援機構奨学金(貸与奨学金)

日本学生支援機構奨学金の募集説明会を、4月中旬に開催いたします。2019年度より新たに奨学金を希望する場合や、現在貸与中である奨学金の種別変更(第一種・第二種・併用)を希望する場合は、募集説明会に参加のうえ、大学窓口にて申し込みを行っていただきます。募集説明会の詳細は、3月下旬頃にポータルサイト及び学内掲示板でご案内いたしますので、ご子女のみなさまへお伝えください。その他、奨学金の辞退・月額変更等は随時受け付けていますので、学生生活・国際交流課へご相談ください。



		学部生		大学院生
		2018年度以降入学者 ※家計基準を満たした場合のみ可能	2017年度以前入学者	
(無利子) 第一種	月額	54,000円(※)、40,000円、30,000円、20,000円	54,000円、30,000円	修士 50,000円、88,000円 博士 80,000円、122,000円
	月額	64,000円(※)、50,000円、40,000円、30,000円、20,000円	64,000円、30,000円	
(有利子) 第二種	月額	20,000円～120,000円までの1万円単位で選択		50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円



アンケートにご協力ください

より充実した誌面作りのために、保護者のみなさまからのご意見・ご感想をお聞きするアンケートを実施しています。ぜひご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

なお、アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で10名の方に「図書カード(1,000円分)」を進呈いたします。当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。アンケート回答用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。

FAX : 078-794-5027

締切 : 2019年3月30日(土)

※ご記入いただきました個人情報は安全かつ適切な管理を行い、標記の目的以外に使用いたしません。

行事予定

2月	成績発表
20 水	再試験受付開始 成績評価確認制度申出期間開始
22 金	再試験受付終了
23 土	再試験日(1日目)
25 月	再試験日(2日目)
26 火	再試験日(3日目)
3月	
7 木	卒業認定者発表(掲示)
11 月	奨学融資制度申込締切
16 土	卒業式
21 木	春分の日
29 金	新4年生オリエンテーション
30 土	新3年生オリエンテーション
4月	
2 火	新2年生オリエンテーション
3 水	入学式



※4月以降の行事予定は、詳細が決まり次第ポータルサイト等でお知らせいたします。

事務取扱時間について 通常授業実施期間外の事務取扱時間についてお知らせいたします。

窓口	期間	月-金	土	備考
教務課(本館)	2月8日~ 3月30日	9:00-18:00	9:00-17:00	
教務課(学科事務室)				
学生生活・国際交流課				
事業推進課				
広報入試課	2月8日~ 3月30日	10:00-16:00	閉室	開室時間等は事前に保健室にお問合せください。
キャリアセンター室				
保健室	2月8日~ 3月30日	9:00-17:45	9:00-16:45	1階のみ自習可。 1107は閉室します。
学生相談室				
コンピュータ・ラボラトリー	2月8日~ 3月30日	9:00-17:00	9:00-17:00	
情報図書館				
食堂	2月7日~ 3月28日	11:00-15:00	11:00-15:00	通常よりメニュー数を減らして営業します。3月29日から通常営業
カフェ				
購買部	3月1日~ 3月28日	休業	休業	3月29日~通常営業



KDi Vol.30-2 No.87 | 2019.03

編集・発行 神戸芸術工科大学 学生生活・国際交流課
 制作 ビジュアルデザイン学科
 デザイン 萩原小麻紀
 メインビジュアル 寺門孝之
 KDi学生リポーター 足立 優・石橋 恵・炭崎 勇人・相馬 未幸・松野 汐香
 進行管理 坂田 玲央

+ + 神戸芸術工科大学
 + + KOBE DESIGN UNIVERSITY
 〒 651-2196 神戸市西区学園西町 8-1-1
 《TEL》078-794-5024 《FAX》078-794-5027
 《HP》https://www.kobe-du.ac.jp
 《E-mail》kdu-i@kobe-du.ac.jp